

第3学年 美術科 令和6年度 年間指導計画

時期	単元・題材名	配当指導時数	本題材で育成すべき資質・能力 (題材の学習内容)	題材の評価規準	評価方法	教材名	主な言語活動	各教科横断的な資質・能力の育成に関わる他教科との関連
			①知識及び技能 ②思考力、判断力、表現力等	①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度				
4・5月	工芸 篆刻	8	①材料や用具の特性を理解し、意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表すこと。 ②使う人などの条件をもとに主題を生み出し、見やすさや機能、美しさなどの調和を総合的に考え、表現の構想を練ること。	①材料や用具の特性を理解し、意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的に表している。 ②使う人などの条件をもとに主題を生み出し、見やすさや機能、美しさなどの調和を総合的に考え、表現の構想を練っている。 ③美術の創造活動の喜びを味わい、材料の特徴を生かして、主体的に表現の学習活動に取り組もうとしている。	作品 ワークシート 定期考査 作品 ワークシート 定期考査 作品 授業観察 ワークシート	自分の篆刻を彫る	記録 説明	
6・7・9月	絵画 一本の木	10	①多様な表現を参考にして、墨の性質や質感などが感情にもたらす効果や、余白の効果、造形的な特徴をもとに、墨の世界を全体のイメージで捉えることを理解すること。 墨の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すこと。 ②墨の表現のさまざまな効果をもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。 墨の表現の豊かさや余白により生まれる美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めること。	①多様な表現を参考にして、墨の性質や質感などが感情にもたらす効果や、余白の効果、造形的な特徴をもとに、墨の世界を全体のイメージで捉えることを理解している。 墨の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。 ②墨の表現のさまざまな効果をもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 墨の表現の豊かさや余白により生まれる美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と創造的な工夫などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。 ③美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に墨の効果を生かして作品を描く表現の学習活動に取り組もうとしている。	作品 定期考査 作品 授業観察 習作 作品 授業観察 習作	水墨画	記録 説明	
6月	鑑賞 修学旅行に向けて	1	①日本の美術文化の多様性や良さを感じ取り、造形的な特徴を理解すること。 ②日本の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、美意識を高め、美術文化の継承と創造について考え、見方や感じ方を深めること。	①日本の美術文化の多様性や良さを感じ取り、造形的な特徴を理解している。 ②日本の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、美意識を高め、美術文化の継承と創造について考え、見方や感じ方を深めている。 ③美術文化の継承と創造について考え、それらを大切にしようとする態度を養い、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	定期考査 ワークシート 授業観察 授業観察 ワークシート	京都・奈良の文化 財 仏像 庭園 障壁画	説明 話し合い	社会科 (美術史) 道徳 (我が国の文化)

10月	鑑賞 西洋美術の流れ	1	①時代ごとの共通点や違いに気付き、西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解し、良さや美しさを味わわせること。	①時代ごとの共通点や違いに気付き、西洋の美術文化を全体のイメージで捉えることを理解し、良さや美しさを味わっている。	定期考査 ワークシート	西洋美術史	説明 話し合 い	社会科 (美術史) 道徳 (国際理 解)
			②西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、美意識を高め、国際理解や美術文化への見方や感じ方を深めること。	②西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取り、美意識を高め、国際理解や美術文化への見方や感じ方を深めている。	ワークシート 授業観察			
				③美術の創造活動の喜びを味わい、西洋の美術作品について、よさや美しさを感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	授業観察 ワークシート			
10月 ~2月	彫刻 篆刻の持ち手を彫刻しよう	11	①形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージで捉えることを理解すること。 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すこと。	①形や色などの組み合わせが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、描かれた感情や思いを全体のイメージで捉えることを理解している。 材料や用具の特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	作品 ワークシート 定期考査	高麗石の 彫刻	記録 説明	数学科 (図形)
			②自分の感情や思いなどから主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。	②自分の感情や思いなどから主題を生み出し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	作品 ワークシート 定期考査			
				③美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に自分の感情や思いから発想を広げ、作品に表す表現の学習活動に取り組もうとしている。	作品 授業観察 ワークシート			
2月 3月	絵画 コラージュ	3	①多様な表現を参考にして、コラージュの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すこと。	①多様な表現を参考にして、コラージュの特性を生かし、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表している。	作品 定期考査	コラー ージュ	記録 説明	
			②対象を深く見つめ感じ取ったことや夢や想像をもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。	②対象を深く見つめ感じ取ったことや夢や想像をもとに主題を生み出し、単純化や省略、強調などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	作品 授業観察 定期考査			
				③美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に感じ取ったことや考えたことなどを基にした表現の学習活動に取り組もうとしている。	作品 授業観察			
3月	鑑賞 教科展示会	1	②生徒作品から美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深める。	②生徒作品から美術の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、美術文化への見方や感じ方を深めている。	ワークシート	生徒作 品の鑑 賞	説明 話し合 い	道徳 (相互理 解)
				③美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	授業観察 ワークシート			

合計 35